

# 公的施設等の早朝開館に向けて（朝観光の促進）

早朝開館等の企画への訪日外国人の参加意向が高いことが明確となったため、適切なターゲット設定や環境整備を行いながら、魅力的な施設を巻き込んで朝観光を実施し、地域全体でメリットを享受することが望まれる。

## 訪日外国人の実態・ニーズ

- 訪日外国人の**85%程度**が早朝開館等の企画への**参加意向を示しており**、参加希望先としては、**神社・仏閣、名所・史跡、庭園が多い**
- 早朝開館等の企画への支払い可能金額は、**欧米豪からの旅行者の50%程度が11ドル以上であり平均より高く**、さらにそのうち**25%程度が21ドル以上**としている
- 早朝開館等の企画の参加者の**30%程度**は滞在中の**交通費・宿泊費・飲食費・土産等が増加**
- 早朝開館等の企画の参加者の**36%がクレジットカード決済**によりチケットを購入し、**64%が電子チケット**を発券している

## 現状・課題

- 公的施設等の**20%程度**しか早朝開館等の企画を実施していない
- 早朝開館等の企画を実施している公的施設等を実際に訪問した訪日外国人が支払った金額は「**無料**」が**70%程度**
- 公的施設等では早朝開館等の企画を行う際の**人員配置・オペレーションの金銭的コストが課題と認識**
- チケットの**クレジットカード決済**による予約・購入に対応している公的施設等は訪日前・訪日中ともに**20%程度**、同様に**電子チケット発券の形態**はともに**5%程度**

⇒ **早朝開館等の企画への訪日外国人のニーズは高く、地域への波及効果も確認されたが、施設側の対応が進んでいないことが浮き彫りとなった。**

（引用等）【公的施設等の早朝・夜間開館の拡充に向けた訪日外国人ニーズ調査事業】の調査結果による。本調査において、「早朝」は概ね午前9時以前と定義。

## 促進に向けた対応策（例）

- 【ターゲット設定・値付け】
- 欧米豪をターゲット**とし、早朝開館にかかる付加価値やコストを**価格に適切に反映**する
- 【早朝開館の働きかけ・商品造成】
- 朝観光の実施主体である**地方自治体・DMO・民間企業と地域が一体**となって、魅力的な公的施設等に対し**メリットや訪日外国人ニーズ等を共有し、旅行商品造成を促進**する
- 【受入環境の整備】
- チケット購入時の**クレジットカード決済対応、電子チケットの発券対応等**、チケット販売環境を整備し、**アクセス改善**を図る

## 先進事例

### 二条城

○7～8月の早朝の涼しい時間帯に、ゆったり城内を散策できるよう、「**世界遺産二条城夏の早朝開城**」を行っている



（引用等）「楽しい国日本の実現に向けた検討会議」京都市提供資料(第4回)



（引用等）京都新聞記事(2017年8月27日)